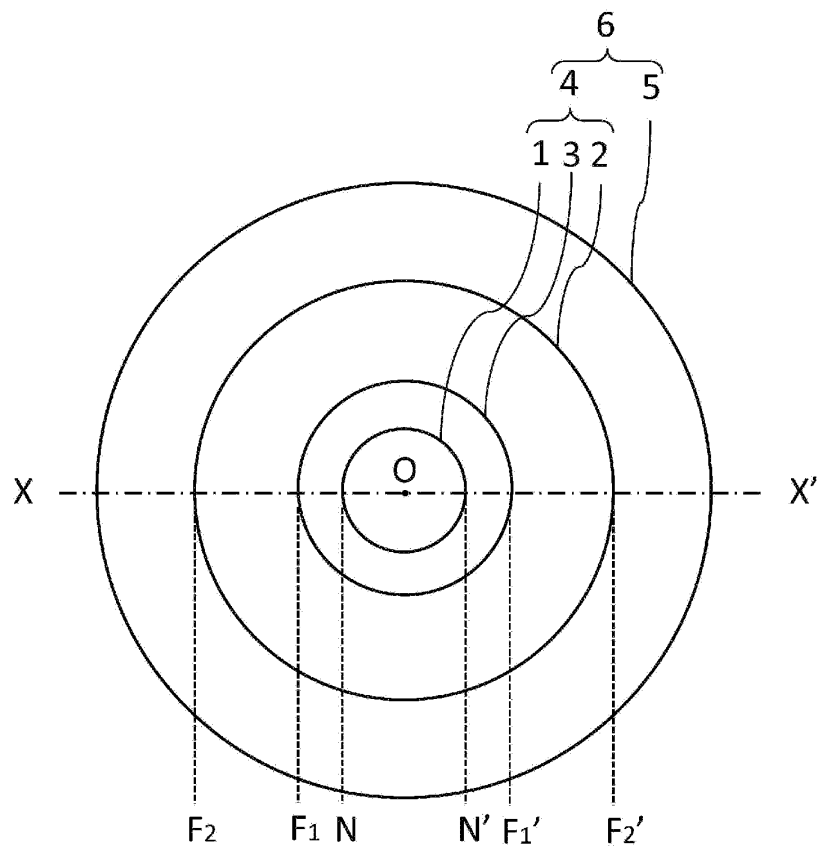
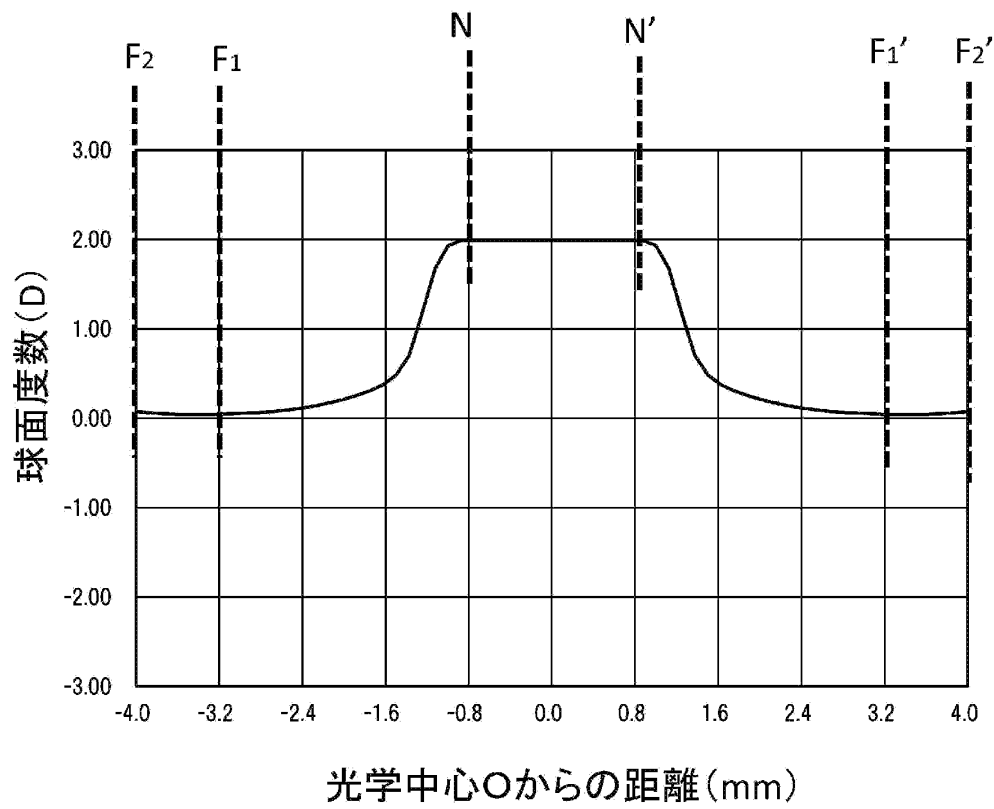


[図1]



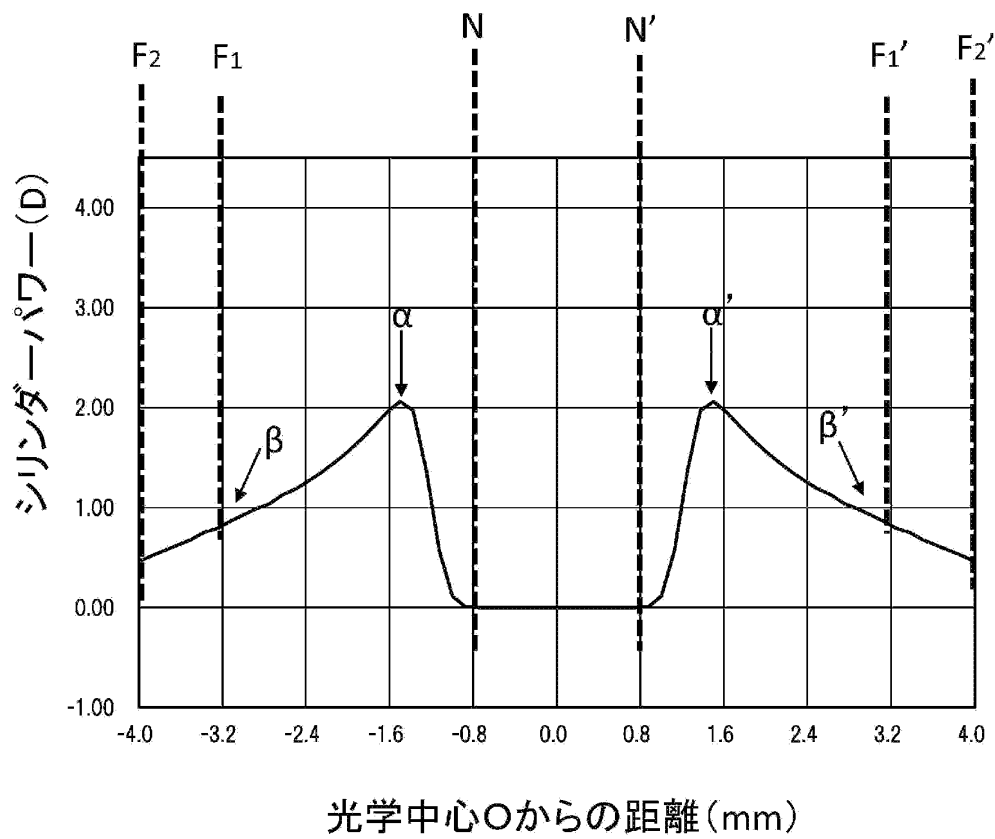
[図2]

中心近用、ADD+2.00D、極小値無し

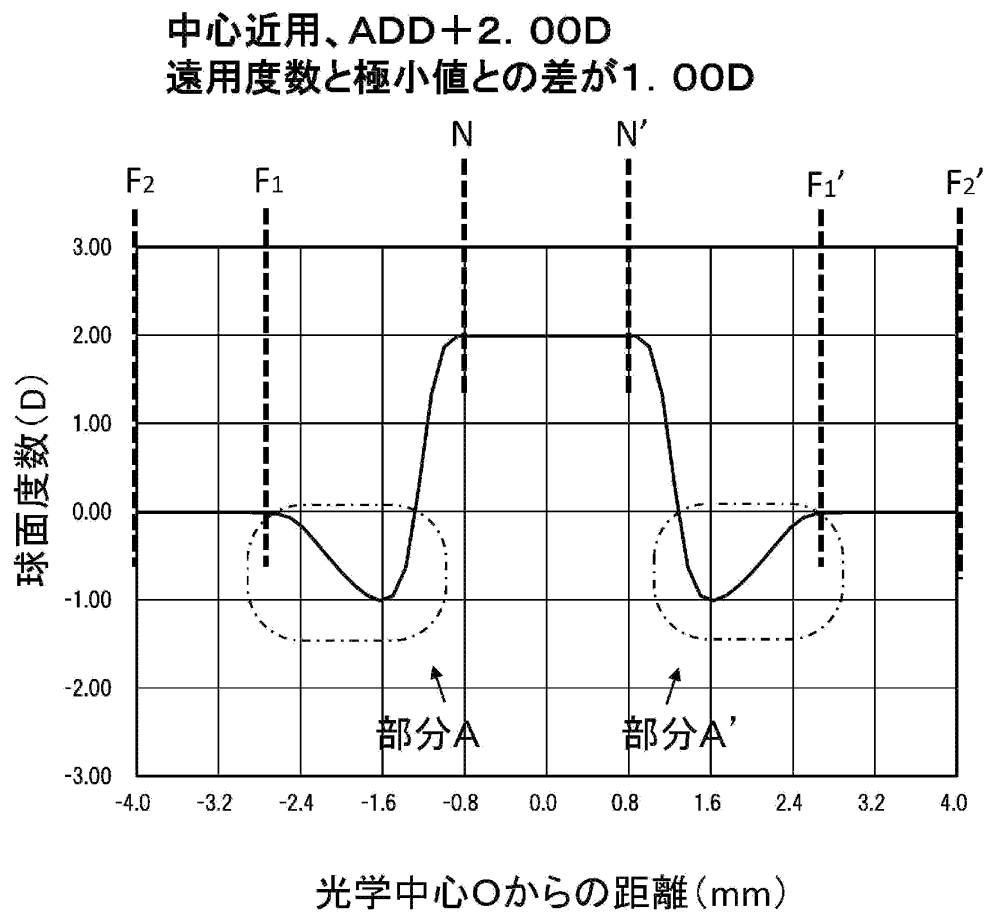


[図3]

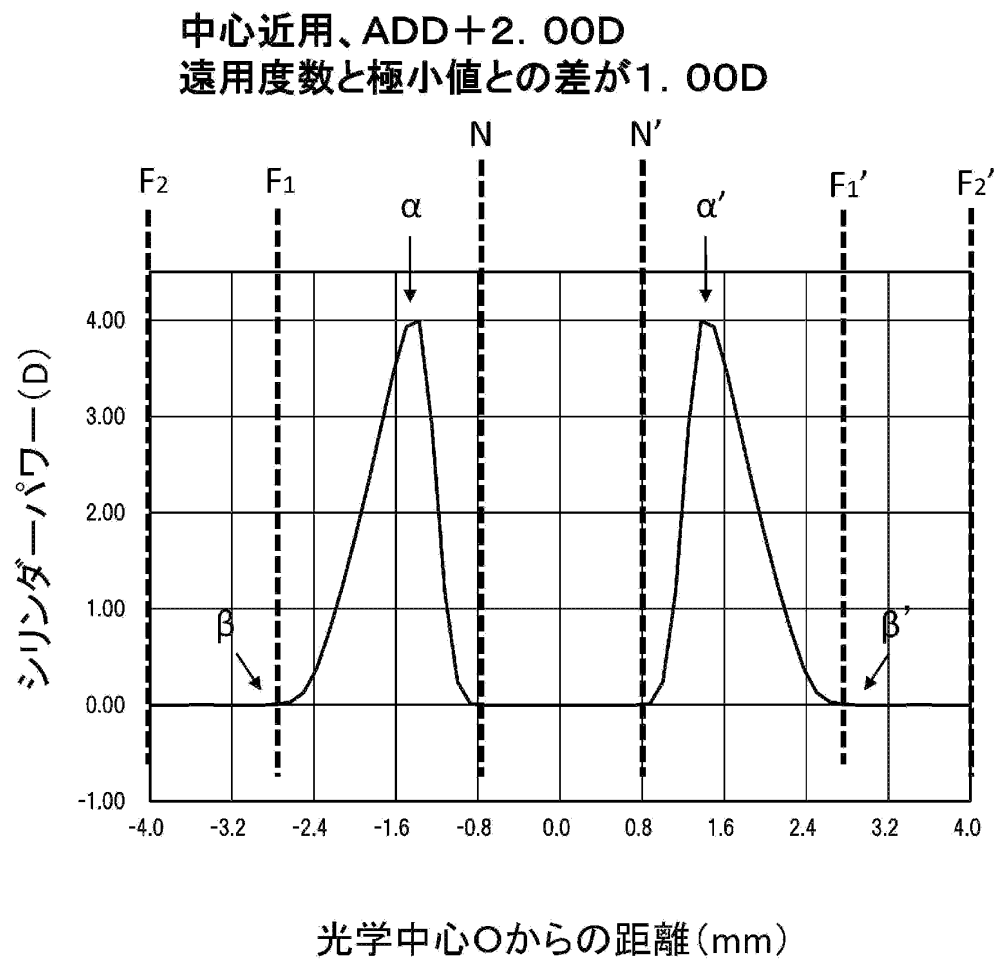
中心近用、ADD+2.00D、極小値無し



[図4]

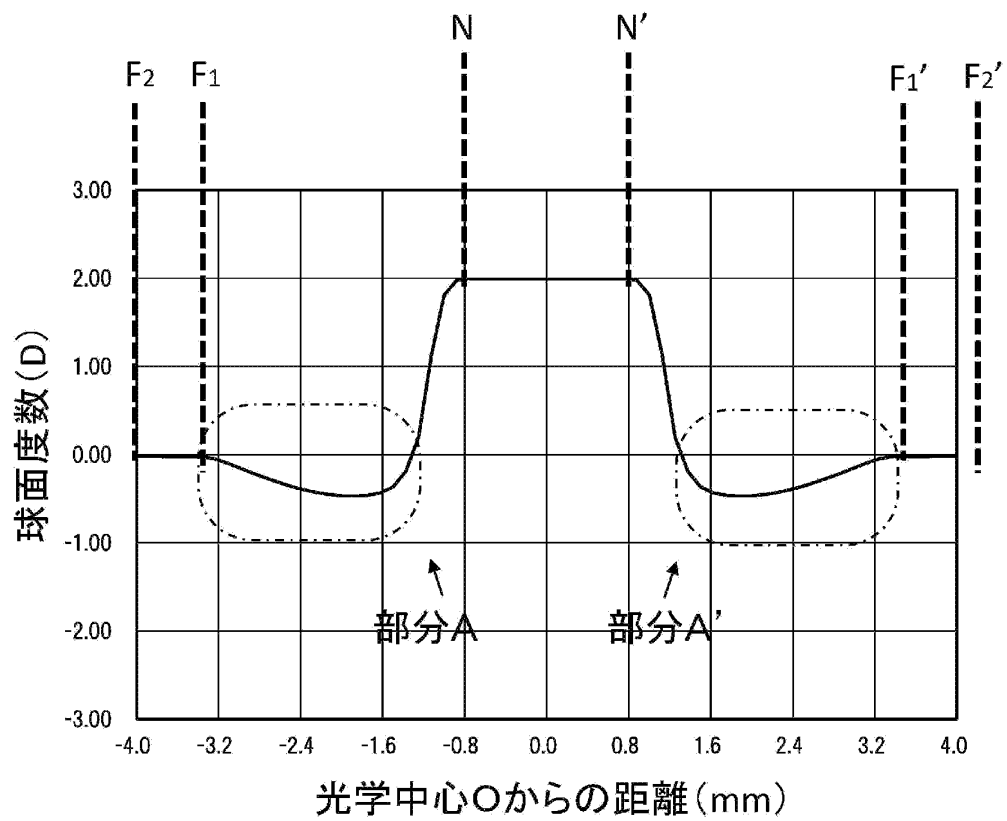


[図5]



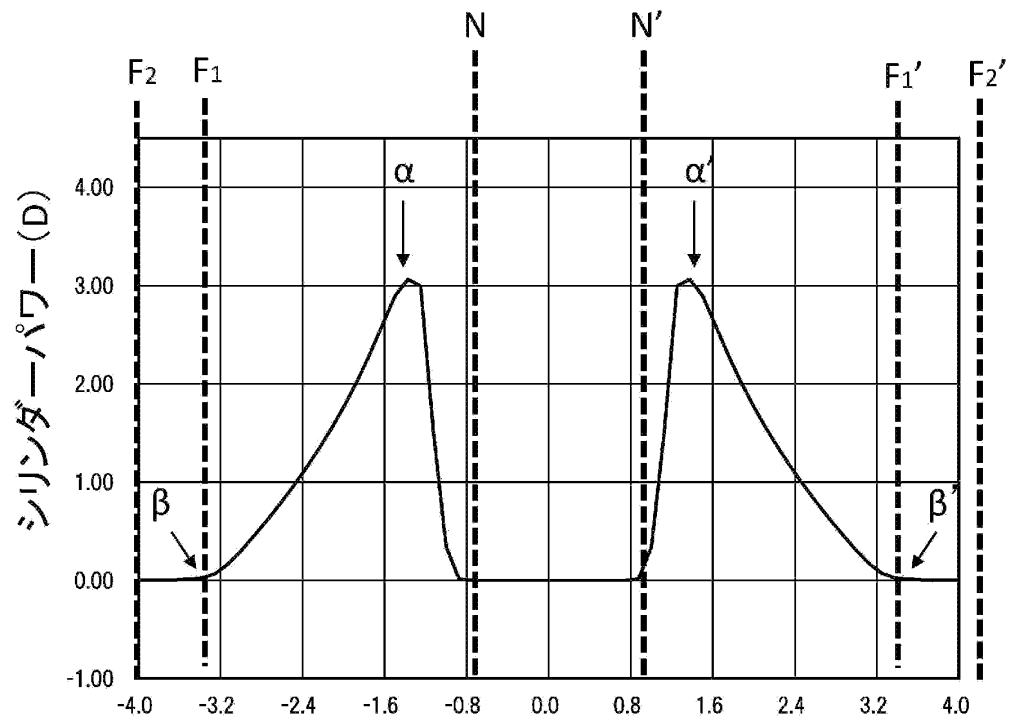
[図6]

中心近用、ADD+2.00D
遠用度数と極小値との差が0.50D



[図7]

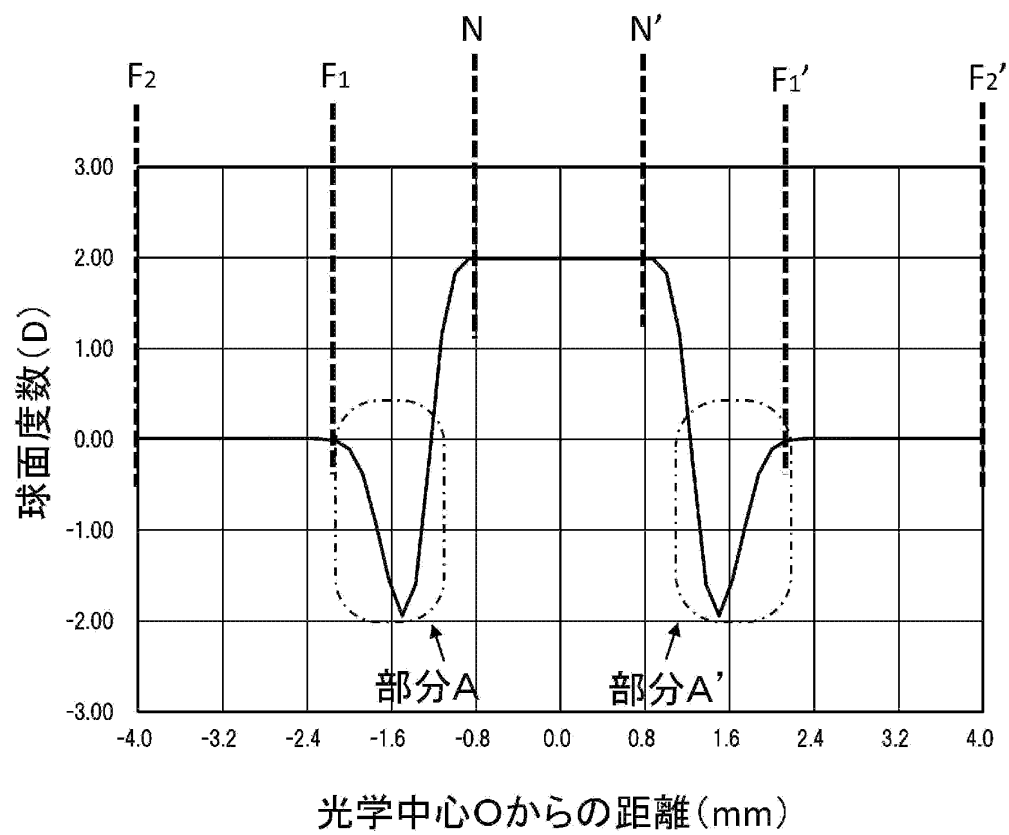
中心近用、ADD+2.00D
遠用度数と極小値との差が0.50D



光学中心Oからの距離(mm)

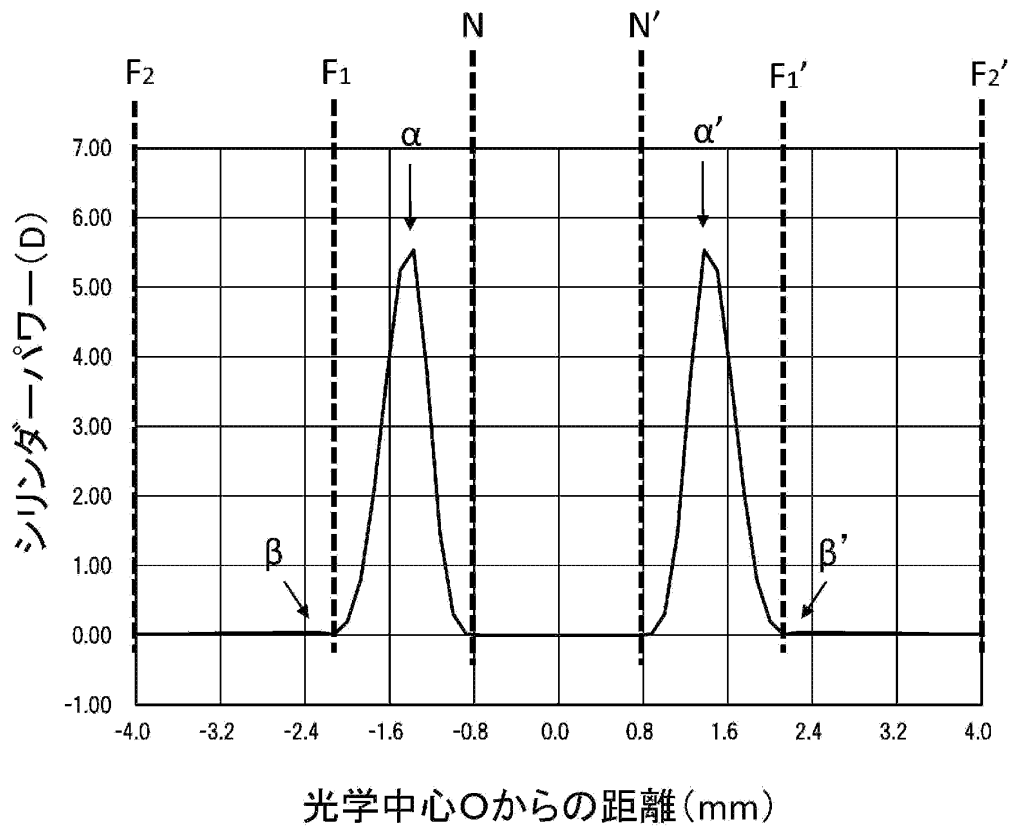
[図8]

中心近用、ADD+2.00D
遠用度数と極小値との差が2.00D

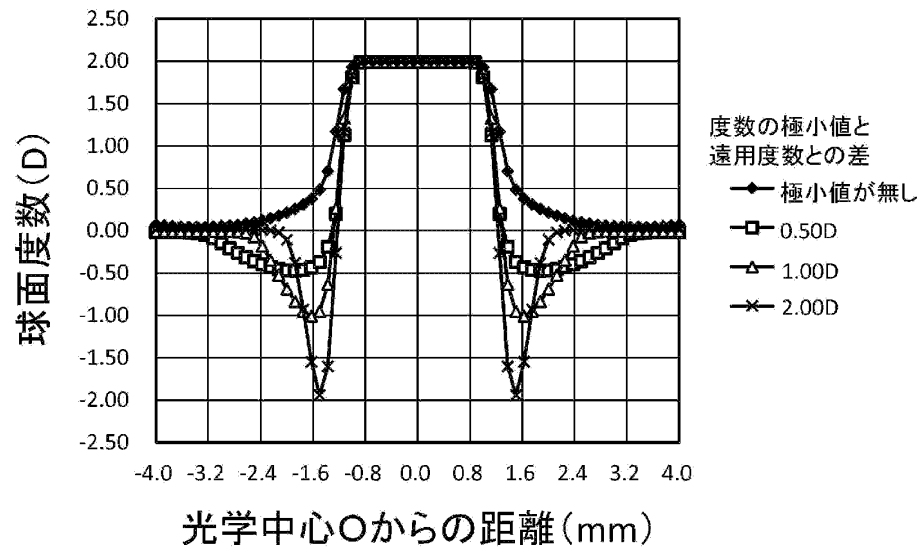


[図9]

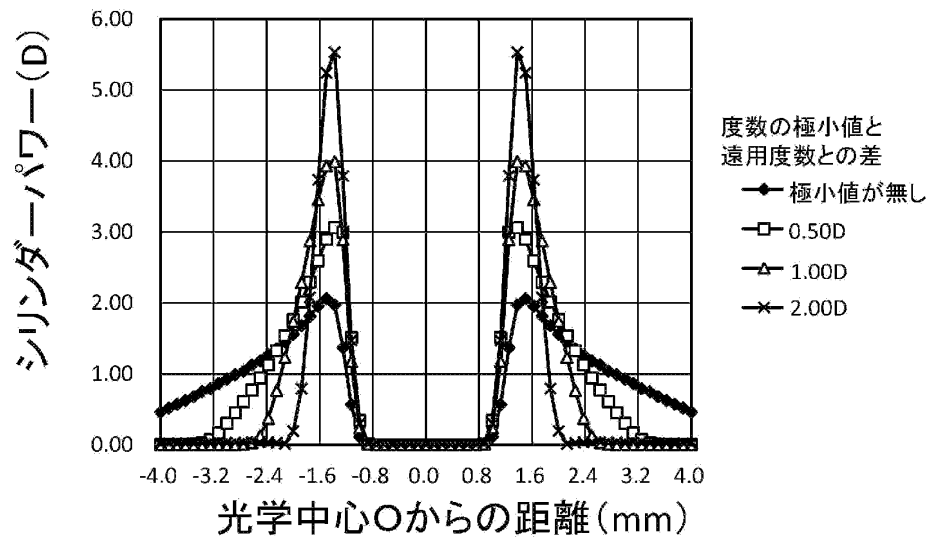
中心近用、ADD+2.00D
遠用度数と極小値との差が2.00D



[図10]

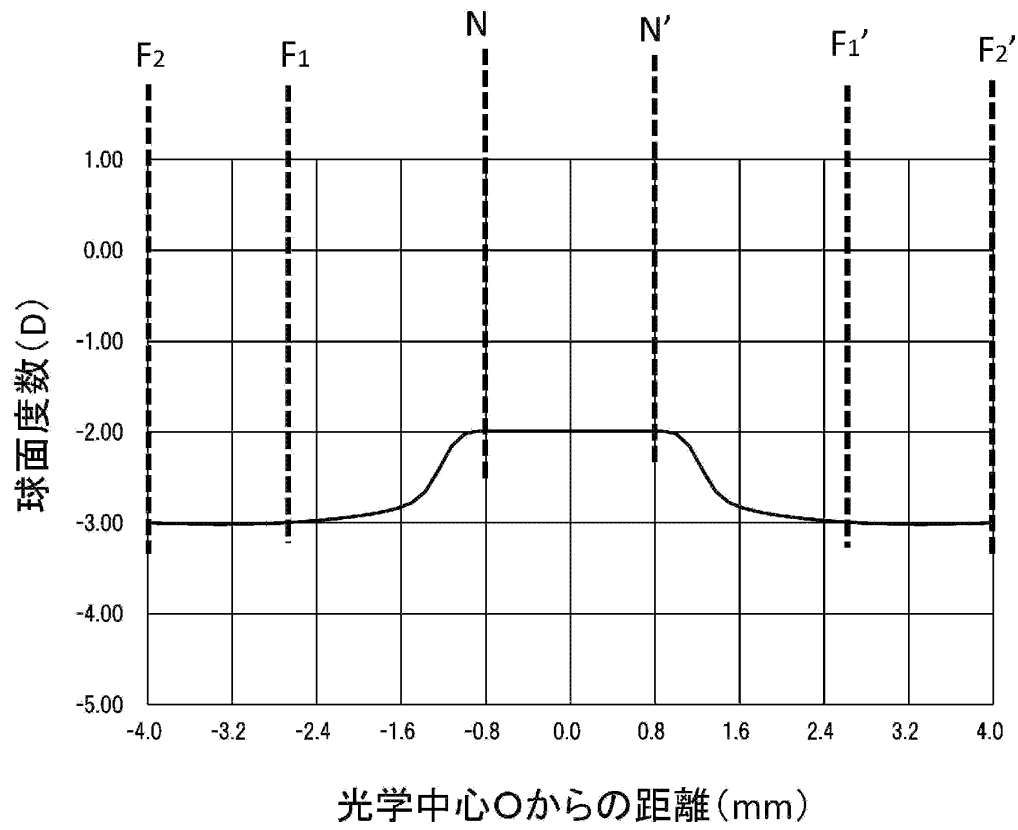


[図11]



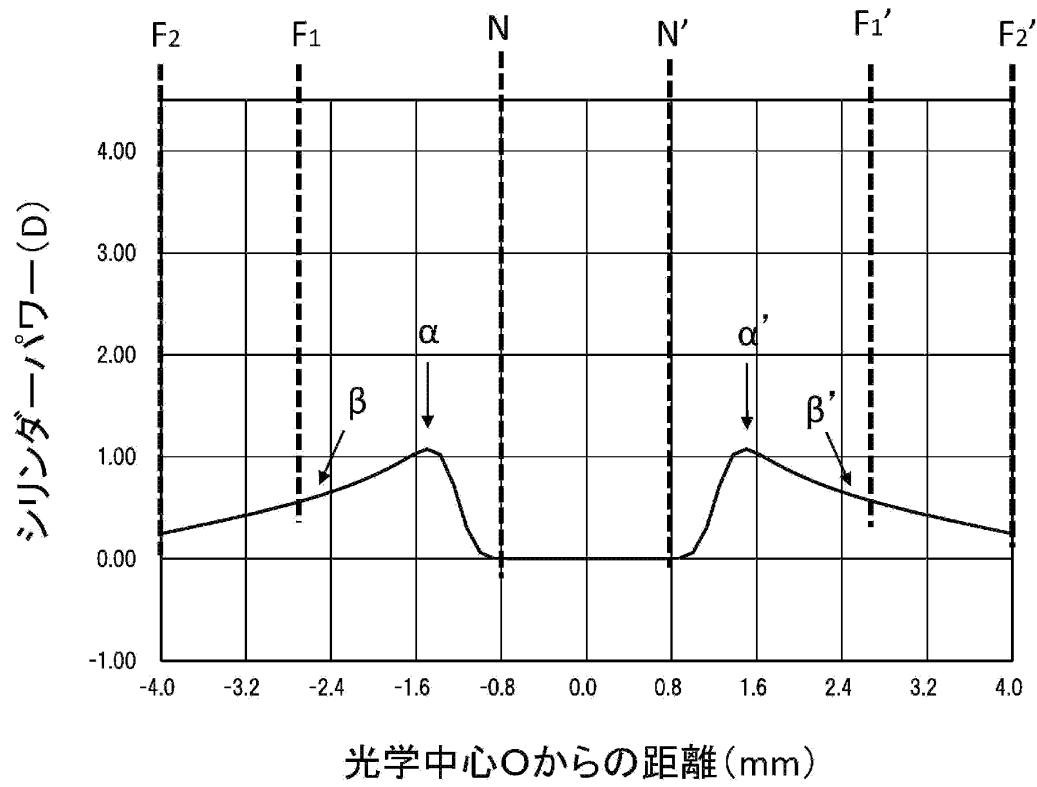
[図12]

中心近用、ADD+1.00D、極小値無し

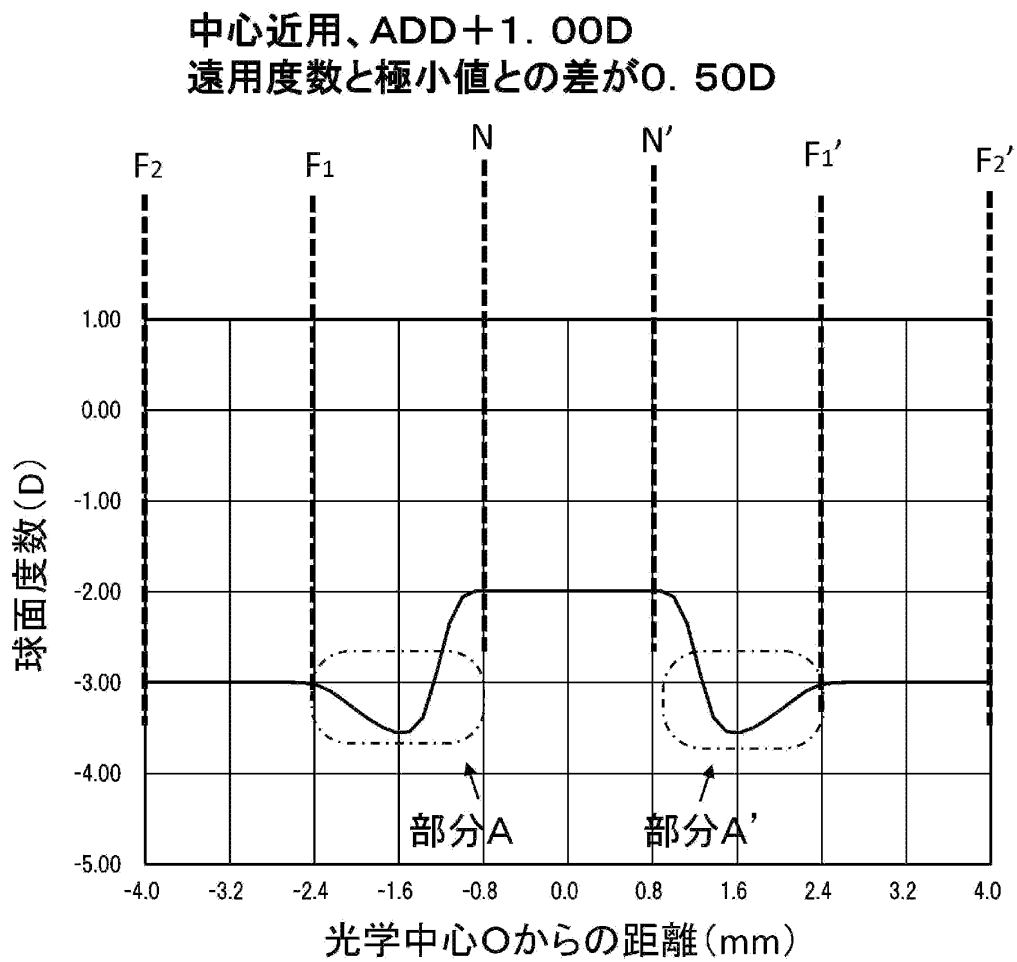


[図13]

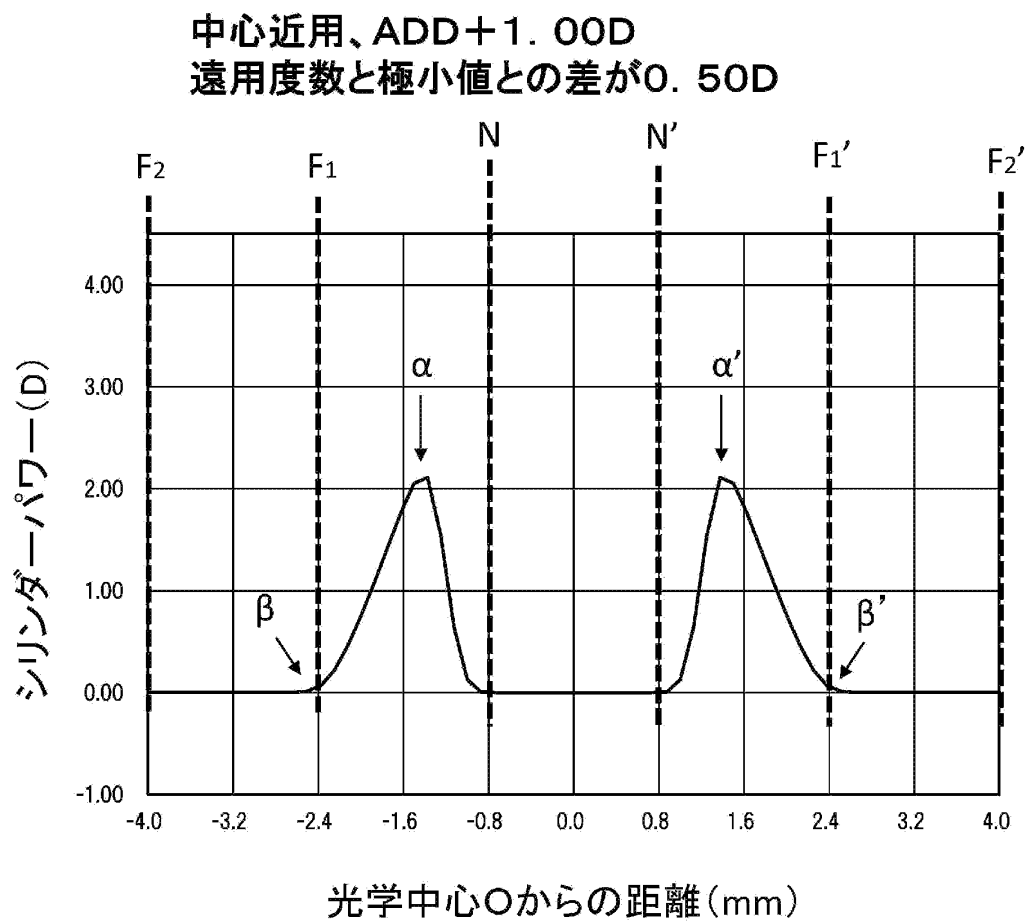
中心近用、ADD+1.00D、極小値無し



[図14]

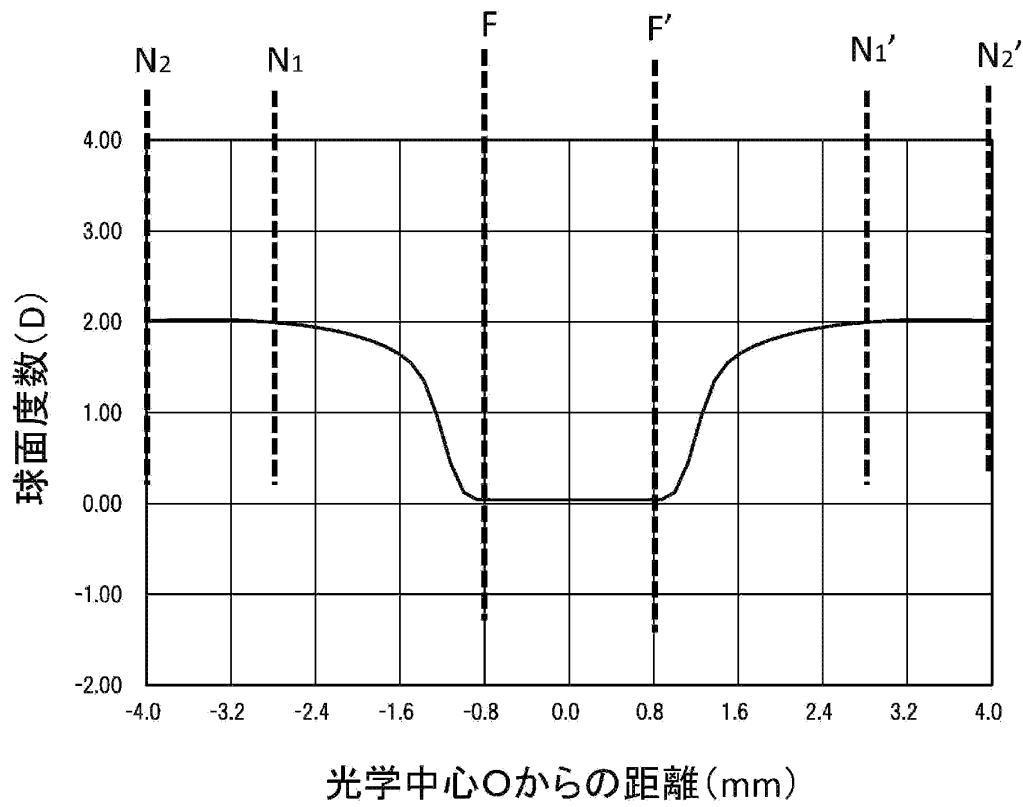


[図15]



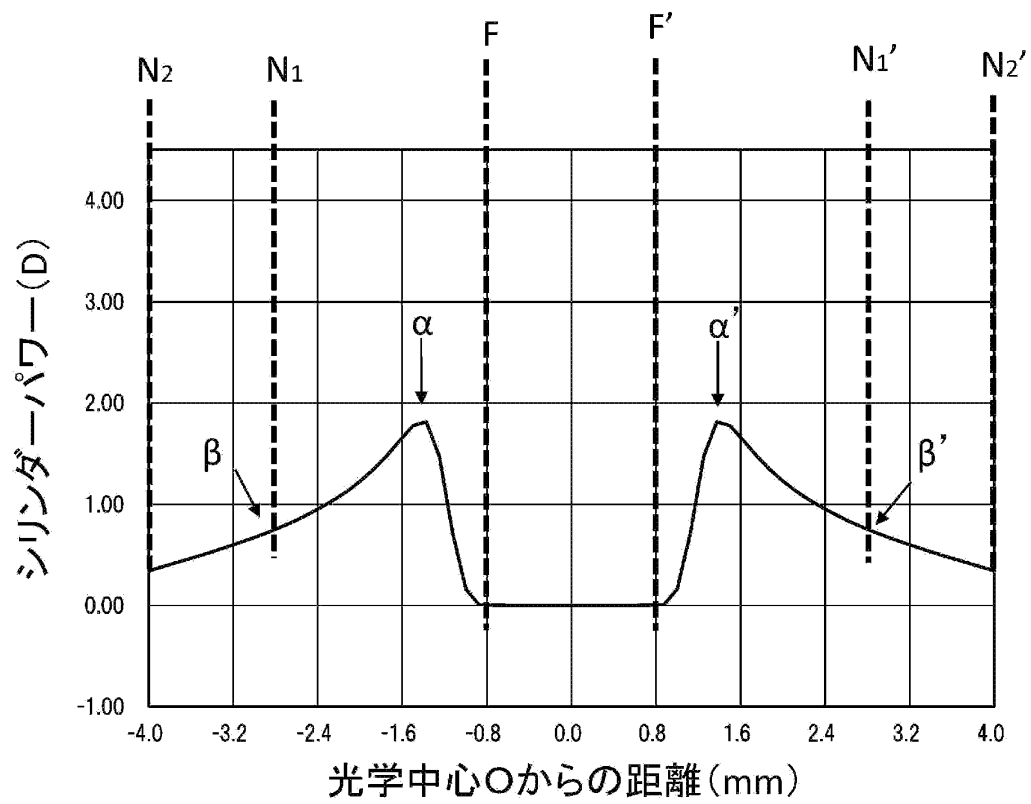
[図16]

中心遠用、ADD+2.00D、極大値無し

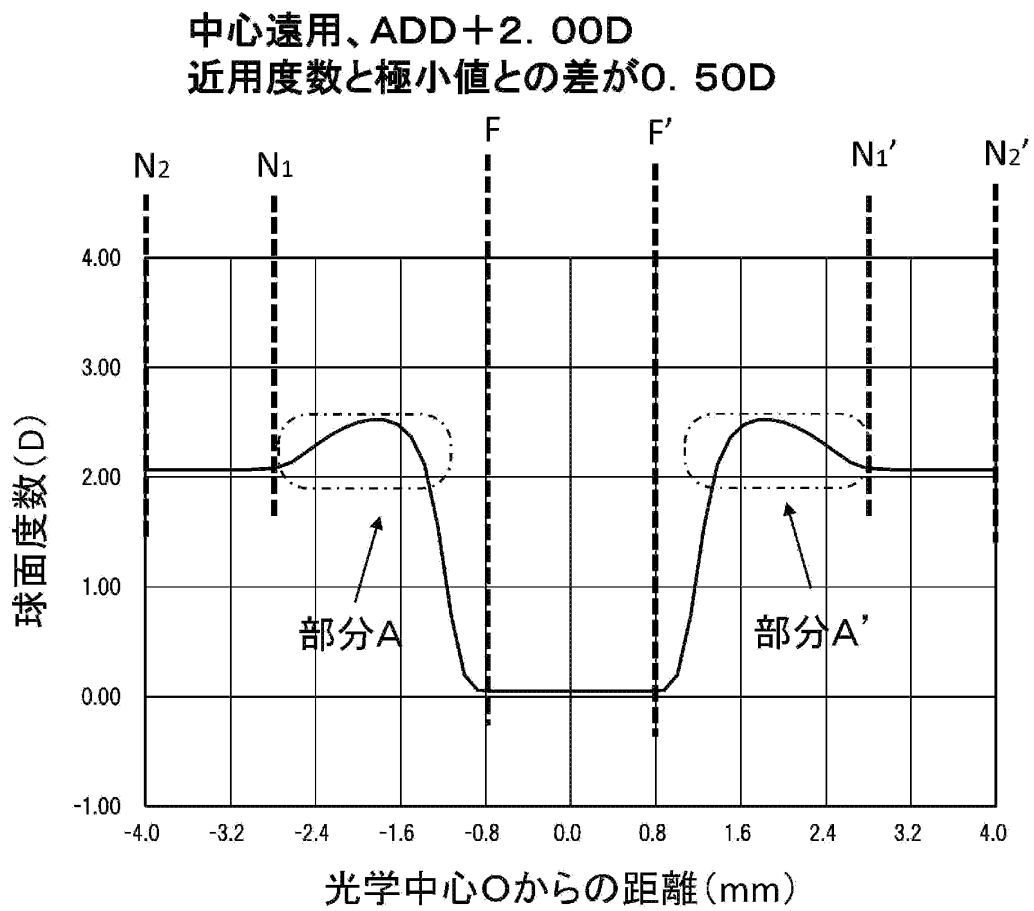


[図17]

中心遠用、ADD+2.00D、極大値無し



[図18]



[図19]

